

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場取引所 大

上場会社名 SEホールディングス・アンド・インキュベーションズ株式会社

コード番号 9478 URL <http://www.sehi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 速水 浩二

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部部長 (氏名) 松村 真一

TEL 03-5362-3700

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
24年3月期第3四半期	5,567	△6.3	255	19.7	172	46.9	73	220.5
23年3月期第3四半期	5,944	△26.1	213	△23.5	117	△41.9	22	△71.2

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △110百万円 (—％) 23年3月期第3四半期 △19百万円 (—％)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	463.73	460.76
23年3月期第3四半期	149.78	149.52

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
24年3月期第3四半期	10,369	4,161	34.5
23年3月期	10,446	4,318	35.4

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 3,578百万円 23年3月期 3,698百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	300.00	300.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	200.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	7,370	2.8	220	36.1	100	263.8	10	—	63.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) SEインベストメント株式会社、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	186,368 株	23年3月期	186,368 株
----------	-----------	--------	-----------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	27,677 株	23年3月期	27,677 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	158,691 株	23年3月期3Q	153,316 株
----------	-----------	----------	-----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	P. 3
4. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) セグメント情報等	P. 8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8
(6) 重要な後発事象	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による厳しい状況から徐々に立ち直りつつあるものの、円高の長期化や欧州財政危機深刻化などによる景気の下振れ懸念もあり、引き続き先行きが不透明な状況で推移いたしました。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間における連結業績につきましては、売上高5,567百万円(前年同期比6.3%減)、営業利益255百万円(前年同期比19.7%増)、経常利益172百万円(前年同期比46.9%増)、四半期純利益73百万円(前年同期比220.5%増)となりました。

セグメント別の業績については以下の通りです。

出版事業におきましては、イベント及びネット広告売上が総じて順調に推移する一方、期初の震災による直接的影響及びそれに伴う資格試験開催時期の後倒し・受験者数の減少による書籍販売減などのため、売上高は2,270百万円(前年同期比7.0%減)となりました。営業利益は、売上高総利益率の向上により364百万円(前年同期比7.5%増)と増益になりました。

コーポレートサービス事業におきましては、営業活動の強化などにより外資系クライアントからの売上が回復・増加した結果、売上高は630百万円(前年同期比2.6%増)となりました。営業利益は、売上増加に加えて継続的な原価コントロールの成果により、49百万円(前年同期比49.7%増)と増益になりました。

ソフトウェア・ネットワーク事業におきましては、スマートフォン関連やソーシャルゲーム関連の開発受注などが好調なことから、売上高は853百万円(前年同期比3.2%増)、営業利益は85百万円(前年同期比21.3%増)と増収増益になりました。

インターネットカフェ事業におきましては、期初の震災影響や競合他店開店などの影響により売上高は1,148百万円(前年同期比6.8%減)となりました。損益面では、売上減少に加えて第1・3各四半期連結会計期間に計上したボディケア新店開発費用などを吸収できず営業損失23百万円(前年同期は営業利益1百万円)となりました。

教育・人材事業におきましては、震災の影響により遅れていた法人向けサーバ大型案件売上などが当第3四半期連結会計期間において徐々に成約が増えてきたことなどにより売上高647百万円(前年同期比21.9%減)と回復基調にあります。その結果、利益面でも損失が減少基調にあり営業損失26百万円(前年同期比損失17百万円減)となりました。

その他の事業(注)におきましては、売上高17百万円(前年同期比14.7倍)、営業損失6百万円(前年同期は営業利益1百万円)となりました。

(注) 当第3四半期連結累計期間における「その他の事業」には、平成23年4月1日付で新設した子会社であるSEインベストメント株式会社(有価証券投資事業)の業績を含んでおります。前第3四半期連結累計期間における「その他の事業」には、平成22年9月1日付で当社に吸収合併された子会社である株式会社クラスエイ(当社本社ビルの不動産管理事業)の業績を含んでおります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金247百万円減少、投資有価証券226百万円減少及び営業投資有価証券385百万円増加を主因に、前連結会計年度末比76百万円減の10,369百万円となりました。負債については、買掛金92百万円増加及び有利子負債64百万円減少を主因に、前連結会計年度末比79百万円増の6,207百万円となりました。純資産については、その他有価証券評価差額金146百万円減少を主因に、前連結会計年度末比156百万円減の4,161百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月16日に公表いたしました平成24年3月期通期連結業績予想の見直しを平成24年2月3日付で開示しております。詳細につきましては、当該開示文書をご参照下さい。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

投資運用収益の営業収入化を図るため、有価証券投資業務に特化した子会社であるSEインベストメント株式会社を平成23年4月1日付で設立し、同日出資払込をした結果、同社は当社の連結子会社に該当することとなりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,217	2,969
受取手形及び売掛金	1,634	1,764
有価証券	20	20
営業投資有価証券	—	385
商品及び製品	940	1,041
仕掛品	136	113
原材料及び貯蔵品	14	19
繰延税金資産	137	77
その他	113	133
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	6,212	6,523
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,752	1,773
減価償却累計額	△664	△738
建物及び構築物(純額)	1,088	1,034
土地	1,089	1,089
その他	967	990
減価償却累計額	△852	△889
その他(純額)	114	101
有形固定資産合計	2,292	2,225
無形固定資産		
のれん	459	433
その他	118	85
無形固定資産合計	577	519
投資その他の資産		
投資有価証券	443	216
敷金及び保証金	524	523
繰延税金資産	250	218
その他	172	169
貸倒引当金	△27	△27
投資その他の資産合計	1,363	1,101
固定資産合計	4,234	3,846
資産合計	10,446	10,369

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	418	511
1年内償還予定の社債	1,023	798
短期借入金	1,222	765
未払法人税等	39	23
賞与引当金	56	31
返品調整引当金	163	201
その他	401	452
流動負債合計	3,325	2,784
固定負債		
社債	1,703	2,184
長期借入金	777	914
退職給付引当金	203	205
役員退職慰労引当金	73	73
資産除去債務	29	29
再評価に係る繰延税金負債	9	8
その他	6	7
固定負債合計	2,802	3,423
負債合計	6,128	6,207
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,406	1,406
資本剰余金	1,902	1,902
利益剰余金	920	946
自己株式	△642	△642
株主資本合計	3,587	3,613
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	96	△49
土地再評価差額金	14	15
その他の包括利益累計額合計	111	△34
新株予約権	5	6
少数株主持分	614	576
純資産合計	4,318	4,161
負債純資産合計	10,446	10,369

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	5,944	5,567
売上原価	4,025	3,679
売上総利益	1,918	1,888
返品調整引当金繰入額	53	37
差引売上総利益	1,865	1,850
販売費及び一般管理費	1,651	1,594
営業利益	213	255
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	0	0
投資有価証券売却益	0	10
負ののれん償却額	0	0
その他	6	6
営業外収益合計	9	20
営業外費用		
支払利息	56	49
社債発行費	21	28
持分法による投資損失	1	1
その他	26	24
営業外費用合計	106	103
経常利益	117	172
特別利益		
固定資産売却益	1	0
持分変動利益	0	0
特別利益合計	1	0
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	8	0
投資有価証券評価損	5	—
ゴルフ会員権評価損	6	—
子会社株式売却損	55	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	11	—
特別損失合計	87	0
税金等調整前四半期純利益	32	172
法人税、住民税及び事業税	91	23
法人税等調整額	△45	113
法人税等合計	45	137
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△13	35
少数株主損失(△)	△36	△38
四半期純利益	22	73

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△13	35
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	△146
土地再評価差額金	—	1
その他の包括利益合計	△5	△145
四半期包括利益	△19	△110
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16	△71
少数株主に係る四半期包括利益	△36	△38

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	出版	コーポ レート サービス	ソフト ウェア・ ネット ワーク	インター ネット カフェ	教育・ 人材	計				
売上高										
(1)外部顧客に対する 売上高	2,441	613	826	1,231	829	5,942	1	5,944	—	5,944
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	37	1	85	—	20	145	6	152	△152	—
計	2,478	615	912	1,231	850	6,088	7	6,096	△152	5,944
セグメント利益又は セグメント損失(△)	338	33	70	1	△44	398	1	400	△186	213

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、当社本社ビルの不動産管理事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△186百万円には、セグメント間の内部取引又は振替高消去37百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△223百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の売上原価及び一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	出版	コーポ レート サービス	ソフト ウェア・ ネット ワーク	インター ネット カフェ	教育・ 人材	計				
売上高										
(1)外部顧客に対する 売上高	2,270	630	853	1,148	647	5,549	17	5,567	—	5,567
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	30	0	80	—	10	122	—	122	△122	—
計	2,301	630	933	1,148	658	5,672	17	5,690	△122	5,567
セグメント利益又は セグメント損失(△)	364	49	85	△23	△26	449	△6	442	△186	255

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、有価証券投資事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△186百万円には、セグメント間の内部取引又は振替高消去31百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△218百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の売上原価及び一般管理費であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。